



SASEBO WEEKLY

会 長:長島 正 幹 事:円田 浩司
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 25 年 2 月 13 日

第 3,061 回例会

NO 30

《本日》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 58 名・免除者欠席 8 名・欠席 9 名・ビジター 0 名・出席率 77.33%

《前々回》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 53 名・免除者欠席 11 名・欠席 11 名・メイクアップ 11 名・修正出席率 100.00%

会 長 挨拶

会長 長島 正さん

皆さん今日は。佐世保では、相浦の「愛宕まつり」が終わらないと本格的な春は来ないと言われますが、随分と暖かくなってきました。梅の花も咲き始め、桃の花もつぼみをふくらませています。季節の変化を草花で感じられる様になりました。



さて、今月は世界理解月間になっています。国際ロータリーの活動を知ろうという事ですが、RIの活動の原動力である「財団への寄付」と「会員増強」を数値目標として今期掲げています。とくに退会防止と会員増強(純増3名)に努める事を数値目標にしています。

期首の会員数は72名で現在の会員数は75名です。数字上では3名の会員増強が出来たようになっています。

しかし、純増3名の数値目標をたてた時点での会員数は77名でありました。前年度の梅村会長の2011年12月5日時点での会員数であります。ひそかに私は、最終的に会員数を80名にまで増強したいと考えていました。

依然として、佐世保RCも会員の減少傾向が続いています。私達を取り巻く厳しい経済状況もありますが、我がクラブからの退会者を出さない努力を最大限行い、引き続き会員拡大に力を入れていきたいと思っております。

PETSで会員増強は会長のヤル気が最大のポイントであると言われました。数が全てでは無いと思いますが、数は力でもあります。とくに若い会員の皆様方からの情報をお待ちしたいと考えます。

会員増強にむけて、皆様方の更なるご支援とご協力をお願いして、挨拶と致します。有り難うございました。

例 会 記 録

○ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

○卓話者

(株)オーセンティ 代表取締役 矢野 香 様
(NHK長崎放送局アナウンサー)

幹 事 報 告

幹事 円田 浩司さん

1. ロータリー財団未来の夢担当部

パートナーシップ・シニア・スーパーバイザー代理
メアリー・ベス・ジョンソンさん

ロータリーの戦略パートナーである「ユネスコ水教育研究所」とのパッケージ・グラントについてご案内

ユネスコ水教育研究所で学ぶための奨学金を提供し、水と衛生の分野において高いスキルを備えた専門家とロータリアンとの間に長期的かつ生産的な関係を築くことを目的とした奨学生募集。

2. 第2740地区2012-13年度ガバナー

福元 裕二さん

「RI2012-13年度 意義ある業績賞」への応募を募集いたします

ガバナー事務所宛に3月5日(火)迄にご提出ください。

3. 第2740地区ガバナー事務所

ホームページ更新(2月6日、8日)のお知らせ

4. 第2740地区 地区研修リーダー

岩永 信昭さん

ガバナー・エレクト 塩澤 恒雄さん

PETS実行委員長 御厨 増尚さん

PETSホストクラブ

北松浦RC会長 森山 政幸さん

2013-2014年度「会長エレクト研修セミナー」開催について(ご案内)

日時/2013年3月24日(日)

登録受付 12:00 点鐘 13:00

懇親会 17:00

場所/研修会:ソレイユ吉井

懇親会:サンパーク吉井

出席者/クラブ該当者は次年度会長、次年度地区協議会実行委員長、次年度ガバナー事務所スタッフ

登録料/10,000円

5. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

事務局長 坂下 博康さん

「ハイライトよねやま155号」が届いております。

委員会報告

ローターアクト委員会

委員長 高橋 理一さん

第25回全国ローターアクト 研修会報告

2012-2013年度第25回全国ローターアクト研修会(“REBORN～火の国熊本でローターアクト一頂上決戦～”)が、2月9日(土)、



10日(日)、熊本市民会館崇城大学ホールにおいて、第2720地区(大分・熊本)がホストで開催され、参加してきましたのでその概要を報告させていただきます。

ホスト地区のガバナー岡村康岳さん以下来賓を含め975名の参加で、第2740地区からは、ローターアクト地区委員長 古賀秀仁さん、鹿島RCローターアクト委員長 勝屋弘貞さんと私、及びローターアクトメンバーは、地区ローターアクト代表 前田 貢君、長崎国際大学ローターアクトクラブの劉本淳君、北村俊子君以下23名の参加でした。

開会式の岡村康岳ガバナーの歓迎挨拶は、ご自身が世界でも数少ないローターアクト出身のガバナーであること。我々ロータリアンは年齢30歳までの青少年全てを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよい未来を確かなものとするためには新世代の生活能力を高めることはロータリアンとしての責務と言われました。

「リボンは蝶の形をしております。蝶の舞のような華麗なフットワークで飛躍を期待しています。」「リボンが参加者一人ひとりを結びつけ、全国のローターアクトの絆が深まることを祈っています。」「REBORNは、再生・復活です。この機会に新たな気持ちで再出発を」と、挨拶された方の大半は、大会テーマの“REBORN”にふれられておりました。

ロータリー部会は、「現状のローターアクトについて情報交換を行い、今後のローターアクト支援活動の発展に努める」が目的で、グループディスカッションが行われました。①会員増強についての現状と対策について、②例会の時間・場所、ロータリアンの参加状況、例会の充実度、等について討議されました。

地区委員中心の議論であったため、討議結果は、提唱クラブとそれ以外のクラブでの認識のギャップが大きい。提唱以外の(地域が重なる)クラブ会員企業からも会員を入会させることが必要とされました。新規クラブを作ることでも地区のローターアクトを増やすことに繋がる。負担が大きくて作れないなら、2クラブ、3クラブの共同提唱で新規クラブを作ると

いう提案もありました。また、大学クラブの卒業生を他のローターアクトクラブに入会させる仕組みや(グループディスカッションの中で、長崎国際大学ローターアクトクラブの卒業生を中核に、現在活動中止中の佐世保東RACを7月から復活させ地域としてローターアクト活動の活性化を企画されていることを紹介しました。)、インターアクトからローターアクトに入会させる取り組み、RYLAとの連携が必要であり、ロータリーの縦割り組織が問題という指摘がありました。

岡村ガバナーの部会における挨拶で、本気で行動することが大切、情報交換の中で得た知識は実践して貰いたい。そして、2740地区では、「ローターアクターを任期中に200名超にする(を目指す。)」と宣言されました。

基調講演は、国際ロータリー第3360地区チェンライロータリークラブ会長エレクトの原田義之氏による「輝く瞳に会いに行こう」と題する「タイ北部・アカ族子供への識字率向上」についての講演でした。貧困は、貧困者自ら生み出したものではなく、歴史の優位者、支配者そして社会制度、国家が生み出したものである。言葉を読み書き話すことができないう状況で、社会の中で生きて行くことを余儀なくされている人々があり、それが貧困の根源であり、悪の予備軍養成の原因である。将来の平和を守るためには識字率の向上を図り貧困の要因を除去する必要がある、というのが要旨でした。「見て見ぬ振りをしないこと。」「言葉だけの奉仕はない。行動・実践を伴った奉仕を！」を強調されておりました。

参加しての感想は、ホストの地区代表がインフルエンザで皆の前に顔を出せないという状況の中で、1,000人規模の大会を運営するローターアクトのメンバーの能力に驚いたことです。

全国ローターアクト研修会の内容・位置づけも知らないままの参加でしたが、得がたい経験が出来たことに感謝しております。

慶 祝

親睦活動委員会 松尾 文隆さん

○今月の誕生祝い

松瀬 茂雄さん (8日)
井手 常博さん (11日)
中川 知之さん (11日)
佐保 榮さん (12日)
土井 弘志さん (12日)
梅村 良輔さん (15日)
佐藤 丈治さん (22日)
川富 正弘さん (26日)
富永 雅弘さん (28日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 佐藤 淳さん

長島 正会長、円田 浩司幹事
松本 由昭さん

NHK長崎放送局ニュースアナウンサー
矢野 香様の卓話に期待して。

松瀬 茂雄さん、井手 常博さん
佐保 榮さん、梅村 良輔さん
佐藤 丈治さん、川富 正弘さん
富永 雅弘さん、土井 弘志さん
中川 知之さん

誕生祝いありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 12,000 円
累 計 578,000 円

卓 話

『信頼される話し方』

(株)オーセンティブ

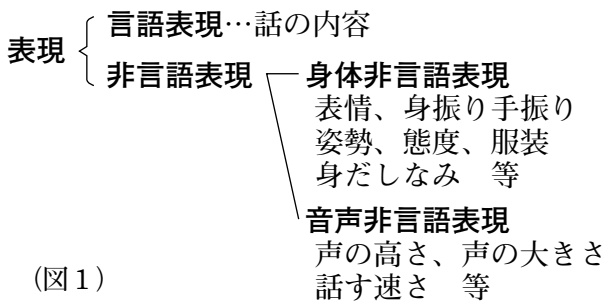
代表取締役 矢野 香 様

(NHK長崎放送局アナウンサー)



信頼されるための話し方として今回は非言語というテクニックをご紹介しました。私たちは日常で話をしたり文章を書いたり自分を表現しながら生きています。表現には、言語表現と、非言語表現があります(図1参照)。この区別ごとに戦略を立てて意図的に表現することをお勧めしています。

言語表現とは、何を話すかという話の内容・言葉そのものです。それに対して非言語表現とは、どのように話すかです。非言語表現はさらに2つに分かれます。一つは、身体非言語表現です。身振り手振り、姿勢、態度、服装、身だしなみなどの、いわゆる「見た目」。視覚から受け取る情報です。もう一つは、音声非言語情報で、こちらは聴覚情報です。話すときの声の高さや大きさ、話す速さなどがあります。表現はこの言語表現、身体非言語表現、音声非言語表現の組み合わせで成り立っています。私たちアナウンサーは放送において、この一つずつを意識しながらアナウンスします。



(図1)

では、どのような非言語を話せばいいのか？それはご自身が相手に与えたい印象で変わります。心理学の実験結果報告によりますと、人が相手に好印象を与える要因は「親しみやすさ」「力動性」「社会的望ましさ」とい

う三つにわけられます。この中からご自身が相手に与えたい印象を一つに絞り、それに見合った非言語を使い分けることが重要です。これらの印象カテゴリーを意識しないで、いくら話し方のスキルを磨いたところで、ただの上手な話し方になるだけです。AさんもBさんもCさんも同じような上手な話し方をしても、自分らしさが伝わりません。ビジネスにおいては、「何を言ったか」「どのように言ったか」よりも大事なものが、「誰が言ったか」であると私は思います。その「誰」の部分は、印象にあった話し方で作ります。一般に上手とされている話し方のテクニックは、万人に必須のものではありません。「親しみやすさ」「力動性」「社会的望ましさ」の声の高さ、それぞれ違うのです。私が政治家、経営者などのスピーチのトレーニングをさせていただくときもまず行うことは、この印象カテゴリーの決定です。その具体的なより詳しいテクニックを当日は実際お手本をだしながらお伝えしましたが、限られた文字数の文章では伝わりにくいので、詳しくはぜひ拙著をお読みください。矢野 香著 すばる舎「その話し方では軽すぎます！エグゼクティブが鍛えている人前で話す技法」全国の書店、アマゾンで発売中。



2月～3月 例会予定

2月27日 亀山八幡宮
おき 川原 忠徳 様

3月6日 一般社団法人 佐世保青年会議所
理事長 池田 真秀 様

3月13日 公益財団法人 佐世保地域文化事業団
(アルカスSASEBO)
理事長 深堀 寛司 様

(今週の担当 黒木 政純)
(カメラ担当 坂本 敏)

クラブ会報委員会

委員長 高瀬 宏滋
副委員長 黒木 政純

委員 土井 弘志・坂本 敏
見藤 史朗